

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立障害者グループホーム芝浦						
指定管理者	社会福祉法人 長岡福祉協会						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 16 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	－
施設所管課	保健福祉支援部 障害者福祉課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	4	4		0				4
		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		0	0					

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考
入居者数（人）	5	5				定員5名

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和6年度	令和7年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	31,843,956	32,663,894	0	0	0	
	指定管理料（清算後）	15,059,267	15,253,074				
	利用料金収入	1,711,785	1,786,321				令和6年度より利用料金制を導入
	その他収入	15,072,904	15,624,499				共同生活援助事業収入等
	支出	24,343,613	27,893,239	0	0	0	
	職員人件費	20,735,124	24,643,214				
	光熱水費	1,146,732	709,688				
	修繕費	222,420	321,640				
	事業運営費	622,386	518,218				
	施設管理経費	486,196	486,000				
	その他経費	1,130,755	1,214,479				
差引収支額	7,500,343	4,770,655	0	0	0		
年度協定書で定める指定管理料		16,186,284	16,111,984				

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						84 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	今年度から本格的に地域連携推進会議を開催し、家族および町会様より町会清掃活動以外にも防犯パトロールや地域の祭りへの出店のご提案をいただくことができた。徐々に運営に反映できるようにしていきたい。 また障害者福祉課による実地指導検査が実施され指導をいただいた。指導事項の早急な改善を行い、更なる利用者支援の質の向上と利用者や利用者家族が安心して生活が送れる施設運営を行っていきたい。バックアップ施設である新橋はつつ太陽と常態的な協力体制をとり、利用者の状況を共有し、専門職からの助言を受けるなど、事業所運営・利用者支援に取り組みました。
区（施設所管課）による評価	地域連携推進協議会の開催をはじめ、地域の町会との連携や障害サービス事業者との情報交換、毎月の地域清掃は継続して参加し、地域行事へも積極的に参加していました。 安全・危機管理においては、夕食後に服薬するお薬を誤って朝食時に提供してしまうという事故が発生しました。職員へ注意喚起を行い、再発防止を心掛けながら、利用者の安心安全を支援していけるように指導していきます。また、区による実地指導検査が実施され、指導結果通知による指示事項の早急な改善を行いました。更なる利用者支援の質の向上と利用者や利用者家族が安心して生活が送れる施設運営に向けて、指定管理者と連携・協力していきます。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）